

ほほえみ

第73号

R7.2.1

■北竜町社会福祉協議会新年のつどい



▶令和7年社会福祉法人北竜町社会福祉協議会「新年のつどい」が1月10日に町行政をはじめ、町内会、各団体や組織、福祉に携わる皆様、86名の参加をいただき開催されました。山本社会福祉協議会会長の挨拶、佐々木町長の祝辞、中村議会議長の乾杯で始まり、昨年同様、コップでの注ぎ合いや各テーブル間の移動を禁止とし、短い時間と限られた空間でしたが新年の交流や話に花を咲かせました。出た目の数分のトイレットペーパーを持ち帰ることのできるサイコロゲームや、お楽しみ溢れる景品を取り揃えたビンゴゲーム大会を行い、永井JAきたそらち北竜支所地区代表理事の一本絞めで盛会に終了しました。

■北竜町福祉大会・社会福祉功労者表彰



社会福祉功労者表彰



健康について



神林留美子



孝山会 津軽三味線



▶ 10月17日に北竜町福祉大会及び社会福祉功労者表彰を開催いたしました。開会挨拶後、社会福祉功労者及び社協への高額寄付者の方々に対し、社会福祉協議会山本会長より感謝状及び記念品の贈呈が行われました。福祉大会では、公演の第一部として菅野孝山氏より「健康について」の講演をいただき、自身の経験談より健康で過ごせることの大切さを発信していただきました。第二部の公演では北海道を拠点に各地で公演を行っている神林留美子氏による歌謡ショーが行われ、自身のデビュー曲や昔懐かしい様々な曲を歌唱、応援として駆けつけた北見市の野上氏による歌謡舞踊を披露していただきました。第三部公演として津軽三味線の流派である「菅野孝山流 孝山会」より親子三世代に渡る伝統ある津軽三味線を演奏していただきました。2代目家元である菅野孝山氏はもちろん、子である菅野優斗氏、菅野琴音氏は津軽三味線全国大会優勝経験を持つ実力者であり力強い演奏に会場も大いに盛り上がり、どの公演も見て聴いて楽しめる福祉大会となりました。

■避難訓練



▶ 9月24日に、火災を想定とした避難訓練を実施いたしました。コスモスクラブ利用者の方々にも参加協力をいただき、利用者の避難誘導や火災通報等を行い緊急時の対応を北竜消防協力のもと、一通りの訓練いたしました。避難後、消火器講習として職員一人一人消火器を使用し緊急時に備える重要な訓練となりました。

■社協役職員視察研修「北海道社会福祉協議会」



▶ 10月30日、札幌市「北海道社会福祉協議会」に於いて、北竜町社会福祉協議会役職員視察研修を行いました。北海道社会福祉協議会前田地域福祉部長に講師を依頼し「重層的支援体制整備事業(※)」について講義をいただき、役職員の資質向上と福祉制度について再度理解を深める貴重な講義となりました。

※近年、個人や世帯が抱える複雑化・複合化した地域生活課題の支援ニーズに対応していくための事業であり、「断らない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を地域に作り上げていくことを目的とした事業です。

■赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金



日赤街頭募金（和）



日赤街頭募金（碧水）



日赤奉仕団



真竜小学校



北竜中学校

▶毎年10月から12月の期間に、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金が実施されています。赤い羽根共同募金につきましては、各町内会の深いご理解とご協力により沢山の募金が寄せられました。いただいた赤い羽根共同募金は全て北海道共同募金会に納入し、約70%が北竜町社会福祉協議会で実施する福祉大会、電話サービス事業等の活動資金として使わせていただいております。残りについては、地域配分金として北海道の各施設等に配分されることになっております。歳末たすけあい募金につきましては、日赤奉仕団による街頭募金、各町内会、各団体、小中学校、各事業所等、心温まる善意の募金が沢山寄せられました。

歳末たすけあい募金につきましても、赤い羽根共同募金と同じく北海道共同募金会に納入し、年末に配分を受け、生活支援を必要とされている皆様方にお見舞金として贈らせていただきました。

今後とも共同募金の推進にあたり、町民皆様方の格別なるご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和6年度

町民皆様の温かい
御協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金	歳末たすけあい募金
401,400円	483,398円

■コスモスクラブ



▶コスモスクラブでは、11月の北竜町文化祭作品として令和6年の干支である辰をガチャポンのカプセルを使用し表現する「はりこの辰」の制作をいたしました。様々な和紙を選び貼り付けることで成形や彩色を楽しみ、個性を表現できる作品となりました。切る・貼るなどの作業により手指の巧緻性の維持や向上を図り、水のりの感触を通し新鮮な感覚刺激を得ることができました。

■あさがおくらぶ



▶あさがおくらぶでは、11月の北竜町文化祭作品として「お福さんの扇飾り」の制作をいたしました。扇型の台紙にお福さんと縁起の良いものを賑やかに飾り付け細かい模様を描いていただきました。縁起物の制作を通して気分の高揚を促し、生活意欲の向上を図ることのできる作品となりました。また、個人作品として可愛らしく丁寧に作られた「ペットボトルカバー」の制作をいただきました。

■社協へ寄贈していただきました



▶9月6日、老人福祉センターに於いて、JAきたそらち女性部より社会福祉協議会へタオルの寄贈と寄付金をいただきました。北竜支部支部長の松田和枝さんが来訪され、山本会長がお礼の言葉とともに受け取られました。ありがとうございました。

■リングプル回収を実施しております

■北竜町社会福祉協議会では、環境運動の一環として、リングプル回収活動を実施しております。この活動は、アルミ製リングプルを一定量集めて換金し、そのお金でアルミ自走式車いす等を購入し福祉活動に役立てることを目的とした活動です。集まったリングプルを再利用し、新たなアルミ製品を作ることで環境保護にも努めます。集めていただいたリングプルは北竜町社会福祉協議会へ直接お持ちいただくか、持ち込みが困難な方はご連絡をお願い致します。皆様のご協力お待ちしております。

アルミ製車いす1台＝リングプル700Kg（ドラム缶約7～9杯分）

■生活にお困りの方へ

■北竜町社会福祉協議会では、北海道社会福祉協議会が実施している各種の「生活福祉資金」貸付申請の受付と相談を行っております。経済的自立と生活の安定を図ることを目的とした公的な貸付の制度となっており、役場、民生委員などの関係機関とも連携しながら対応しております。相談日開設日時は以下のとおりです。

開設日	2月21日（金）	13：00～15：00
	3月21日（金）	13：00～15：00
	4月18日（金）	13：00～15：00
	5月23日（金）	13：00～15：00
	6月27日（金）	13：00～15：00
	7月18日（金）	13：00～15：00

ご相談の際には、事前に☎34-2435まで、ご連絡をお願いいたします。



この社協だより「ほほえみ」は赤い羽根共同募金の配分により発行されています。